

丸木スマ展

おばあちゃん画家の夢

田楽 1956年 丸木直也氏蔵



 原爆回丸木美術館

埼玉県東松山市下唐子 1401 電話 0493-22-3266
月曜休館（月曜祝日の場合は翌平日）
協力 一宮市三岸節子記念美術館

2017.9.9〔土〕～11.18〔土〕

特別トーク「丸木スマの絵画を語る」
10月21日（土）午後2時 参加費500円
ゲスト 小沢節子（近現代史研究者）
聞き手 岡村幸宣（原爆の図丸木美術館学芸員）

おばあちゃん画家の夢 丸木スマ展

2017.9.9[土]~11.18[土]

丸木スマは、1875年に広島県伴村（現・広島市安佐南区）に生まれました。結婚後は飯室村（現・広島市安佐北区）で船宿業と農業に従事しながら、画家となった位里をはじめ4人の子どもを育て、働き詰めの毎日を送りました。その後、「年をとってなにもすることがなくなった」とこぼしていると位里・俊夫妻に絵を描くことを勧められ、1948年頃から絵筆をとるようになります。1951年には俊が出品していた女流画家協会展で初入選を果たしますが、その際、創立会員の三岸節子がスマの作品を高く評価したと言われています。

美術教育を受けることもなく「おばあちゃん画家」と呼ばれたスマの絵は、遠近法や透視図法などとは無縁で、身近な動物や魚、四季の花々等を題材に配色や構図に独自の工夫がなされています。晩年になって花開いた、色鮮やかで自由奔放な世界をお楽しみください。

本展は、今夏に一宮市三岸節子記念美術館で開催された展覧会の巡回ですが、吉川英治旧蔵の《カニの図》など一部展示作品が異なります。広島の丸木家で今春発見された《ピカドン》をはじめ、貴重な作品が数多く展示される機会となりますので、ぜひご覧下さい。



ふるさと 1951年 広島県立美術館蔵



ピカドン 制作年不詳 丸木直也氏蔵



しゃも 制作年不詳 小田芳生氏蔵



カニの図 1955年頃 吉川英治記念館蔵

このチラシをお持ちの方は、丸木美術館入館料が100円割引となります。

公益財団法人 原爆の図 丸木美術館

5月5日は開館記念日・8月6日はひろしま忌
 [常設展] 「原爆の図」連作
 「水俣の図」
 「南京大虐殺の図」
 「アウシュビッツの図」
 「水俣・原発・三里塚」
 絵本原画、丸木スマ水彩画等

[開館時間] 午前9時～午後5時
 [休館日] 月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)
 [入館料] 大人900円 中高生または18歳未満600円
 小学生400円 団体(20名以上)、60歳以上、
 チラシ持参者、比企地区在住者100円割引
 障碍(しょうがい)のある方は半額

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401
 TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

[URL] <http://www.aya.or.jp/~marukimsn/>
 [Eメール] marukimsn@aya.or.jp
 [交通] ●東武東上線森林公園駅

- 南口よりタクシー10分、徒歩50分
- 東武東上線東松山駅・高坂駅より市内循環バス唐子コース(日祝運休)「浄空院入口」「丸木美術館北」下車
- 関越自動車道 東松山インターより小川方面10分
- 東武東上線つきのわ駅南口から徒歩27分、詳細は丸木美術館にお問い合わせ下さい

【市内循環バス唐子コース時刻表】

○丸木美術館行き(日祝運休)	
08:05	東松山駅東口→08:22 浄空院入口
11:12	東松山駅東口→11:29 浄空院入口
12:07	高坂駅西口→12:25 丸木美術館北
13:12	東松山駅東口→13:29 浄空院入口
15:22	高坂駅西口→15:40 丸木美術館北

※この時刻表は10月以降変更となります。詳しくはお問い合わせください。

